法話10

真宗大谷派・願成寺

『なぜ私が今ここに居るのか』を説くのが仏教です

◎キリスト教は、人間や全ての生き物などを造られた神様の存在を信じることが出発点です。『天地創造(旧約聖書)』＝神は、全ての生き物などを造られた！。

●仏教は『因縁生起(略して縁起)＝何事も因縁(原因と条件)により結果が生じる(因果応報とも言う)が、因よりも縁の方が重要』と説きます。

1『なぜ、私が今ここに居るのか』を究明すると、仏教は阿弥陀仏に出遇うのです。『弥陀成仏のこのかたは・いま(今)に十劫をへ(経)たまえり・・・(浄土和讃)』、正信偈の『五劫思惟之摂受(永ーい間、考え抜いて取り入れた)』の『1劫』は、天女が3年に1度・天から舞い降り、40里(160キロ)＝地図上で大阪駅～名古屋駅間の直線距離)四方の堅い石を、1回羽衣の裾でサッと一掃し、その石が摩滅して無くなる時間。

2宇宙の大爆発(ビッグバン)で銀河系宇宙が誕生したのは、約150億年前です。地球が生まれて約46億年、火の玉だった地球に雨が降り・古代の海に生き物(ノロウイルス・風邪ウイルスなど)が生まれたのが約38億年前、ゴリラ・チンパンー・猿人が分かれたのは約500万年前です。人間の先祖はアフリカ大陸に約500万年前に誕生し、その後ズーと子孫が続いて来たから、今・現在の私が居るのです。

3人間の遺伝子(DNA)には、地球に生き物が誕生した約38億年間の歴史が刻まれています。私達は、父と母の遺伝子を半分ずつ受け継いでいます。受精卵(1個の細胞)は分裂し続け、4週目の胎児(5ミリメートル・10ミリグラ)にエラ状の裂け目・背骨・尻尾があるのは魚類から進化した証拠で、他の哺乳類の発生時にも見られ、胎児は羊水の中で育ち、『人間を含む哺乳動物の先祖は魚だった』と言えます。

4私が生まれたのは父母が居たからで、様々な因縁(原因と条件)により、今の私が在るのです。そして、父母は各々の両親(祖父と祖母)から生まれ、祖父と祖母も両親(曾祖父と曾祖母)から生まれ・・・となり、2×2×2・・・＝2^nで、10代(約300年)遡ると、私の直系の先祖だけで2^{10}＝1024人となり、その中の1人でも欠けると『私の存在は無い』のです。つまり、大昔からズーッと私まで、先祖の遺伝子(DNA)が引き継がれており、『先祖の血、みんな集めて子は生まれ(川柳)』なのです。

5阿弥陀(無量寿)仏は、10劫もの大昔から今まで、全生物を育てて来ました。仏教は『全ての生き物の命は、人間と同じく尊い』と説きます。食べ残して捨てたり・自然破壊などの罪悪を重ねている私達です。反省・懺悔し、『生かされている私』と歓喜・報恩感謝の念仏が出るようになれば、新たな人生が始まるのです。